

3. クールジャパン発信力強化のためのアクションプラン

以下は、「クールジャパン戦略についての基本的考え方」のキーワードをもとにして、これまでのクールジャパン推進会議及びポップカルチャーに関する分科会などにおける提案を踏まえてクールジャパン発信力強化のための方策をアクションプラン（行動計画）として取りまとめたものである。

「トータルコーディネート」「一緒に」

- ① クールジャパンの発信の先駆として、世界で高く評価されている日本の食文化の発信イベントを海外で順次行う。その際、食材の発信やスイーツなどの活用にも配慮する。また、クールジャパンの発信に当たっては、相手国の文化等を理解した上で、食、日本産酒類、ファッション、ものづくり、コンテンツ等の連携の可能性を検討し、経済的効果に文化的価値を加えたトータルコーディネートも含めた日本ブランドの効果的発信を模索する。その際には、民間の優れた人材の活用等を通じて柔軟な発想を活かすことができるよう努める。（外務省、経済産業省、総務省、農林水産省、内閣官房（日本産酒類の輸出促進連絡会議）、内閣官房（国際広報室））
- ② アニメーション等のメディア芸術をはじめとする芸術文化の総合的な振興を図るとともに、伝統文化やポップカルチャーとの融合を含めた日本発の芸術作品を海外に発信する。（外務省、文部科学省）
- ③ 平成24年度補正予算を活用した日本関連コンテンツのローカライズ、プロモーション、国際共同製作支援によるクールジャパンの発信及び株式会社海外需要開拓支援機構（仮称：クール・ジャパン推進機構）による出資等を活用した日本企業の海外展開支援等を効果的に行い、インバウンドの推進につなげるサイクルを実現する。（経済産業省、総務省、観光庁）
- ④ 地域の放送局や番組制作会社等が能力と意欲のある中小企業、自治体等と協力して食や観光資源等の情報を放送やネットを通じて海外に発信し、地域活性化を進める取組やポップカルチャーの映像コンテンツの発信を支援する。（総務省、経済産業省、農林水産省）
- ⑤ 外国の要人・著名人への働きかけや、内外でのイベント、在外公館の活動等を通じて、日本国内に滞在する外国人に対してはもとより、広く外国においても日本産酒類の魅力を日本産農林水産物・食品と併せて発信するとともに、輸出環境の整備を図る。（内閣官房（日本産酒類の輸出促進連絡会議）、財務省（国税庁）、外務省、農林水産省、経済産業省、観光庁）

「きっかけ」

- ⑥ 「かわいい」、「おいしい」、「カンパイ」などの外国人にとって魅力的な日本語の発掘を進めると共に、クールジャパン発信イベントにおいて、そのような日本語のローマ字表記と適切な外国語を組み合わせ、国際通用語となるコピーやロゴ（例”Kampai” to the world）を作成するなど、クールジャパンを知るきっかけを世界に発信する。（内閣官房（国際広報室）、文部科学省、関係各府省）
- ⑦ 総理大臣、ファーストレディ、クールジャパン戦略担当大臣などが公式行事などの場で率先して日本ブランドを発信する。（内閣官房（知的財産戦略推進事務局）、関係各府省）

「みんなで」

- ⑧ 政府が一丸となって、クールジャパンが経済再生にとって大きな核であるという認識を国民の間に広く共有していくための呼びかけを行うことなどを通じて、クールジャパンの推進や発信への国民の広範な参加を促す。（例えば、総理が「クールジャパン立国宣言」を行うことや、クールジャパン戦略担当大臣などが日本を代表するクリエイターに対してクールジャパンの発信への参加協力を必要に応じて要請することなど）（内閣官房（知的財産戦略推進事務局）、関係各府省）
- ⑨ 我が国のポップカルチャーを代表するキャラクターについて国際的なインターネット投票を実施し、上位のキャラクターによるキャンペーンを実施する。（内閣官房（知的財産戦略推進事務局）、関係各府省）
- ⑩ 次世代を担う子供や若者が、文化交流のワークショップなどを通じて、特に外国のアーティストなどとの交流により、外国人の目から見た我が国の魅力を認識できるようにする。（文部科学省、外務省）

「愛され方」

- ⑪ インバウンドの推進に際しては、おもてなしなど各地のストーリーを強調した魅力を発信するとともに、ポップカルチャー愛好者に向けた日本ブランド発信に併せて訪日情報を発信し、来訪時には日本の文化・産業の体験、交流機会の提供などを行うことにより、満足度を高め、インバウンドの拡大へつなげる。また、クールジャパン戦略とビジット・ジャパン事業とを効果的に連携させる必要があることから、クールジャパン戦略とビジット・ジャパン事業を併せて発信するように図るほか、双方の関連イベント等の情報共有を通じて、具体的な連携を計画的に図ることができるようにする。（観光庁、関係各府省）
- ⑫ 在外公館等の積極的な活用を図ることで、海外における日本の文化・価値に対する理解や好感度を高め、外国人の手によるクールジャパンの再発信へとつなげる。その際には、継続的なフォローアップを行うなど、取組の成果をより効果的なものとするように努める。（外務省、関係各府省）

「ストーリー」

- ⑬ 国宝、重要文化財の呼称も含めた検討のほか、世界文化遺産を目指すものについて「日本遺産（仮称）」として位置づけるなど、文化財の保存・整備や活用・発信、伝統芸能・工芸を含む文化芸術の創造・発信を通じて、インバウンドを推進するためのストーリーが各地域において作られ、文化芸術創造都市機能の強化等につながるような措置を講じる。（文部科学省）

「育てる」

- ⑭ 我が国の魅力あるコンテンツの創造や発信を担う人財の育成を強化するとともに、ポップカルチャーの現地での市場を形成するために、アジアを中心に、例えばアーティストを講師として派遣又はアニメやゲームの教材の制作・海外への提供など、学校等を通じた人財育成を展開する。また、クールジャパンを学ぶ若者を支援するため、日本文化ファンの若者を日本に招聘する。（文部科学省、外務省、経済産業省）
- ⑮ クールジャパン発信イベントを世界で定期的実施されるよう支援するとともに、マンガ、アニメ、美術、音楽などの国際的フェスティバル・フェア等への参加・出品や、優れた日本の舞台芸術等の海外公演等に対して、総合的に支援する。（内閣官房（知的財産戦略推進事務局）、文部科学省、関係各府省）
- ⑯ 正統な日本料理を作ることのできる料理人や日本料理に造詣の深い学識経験者（日本人、外国人）などを食の伝道師として育成し、日本食・食文化の普及・啓発を行わせる。（農林水産省）
- ⑰ クールジャパン発信イベントの機会を捉えて、茶道の披露の場を設けることなどによって、伝統文化から芸術文化まで総合的に日本文化・産品を集めて発信又はその支援をする。（文部科学省、外務省、経済産業省、農林水産省）
- ⑱ 漫画、アニメ、ゲームなどのポップカルチャーのクリエイターが励みとなるよう顕彰事業を充実する。（文部科学省、外務省、経済産業省）
- ⑲ 新たな才能あるクリエイター等を活用できる優秀なプロデューサーや若手クリエイターが海外での経験を積めるように、海外での研修及び海外での交流、国内外での国際共同制作を通じて育成するための支援を行う。（文部科学省、経済産業省）